

In Minokamo,
You are not a foreigner, you are a **partner.**

岐阜県 美濃加茂市

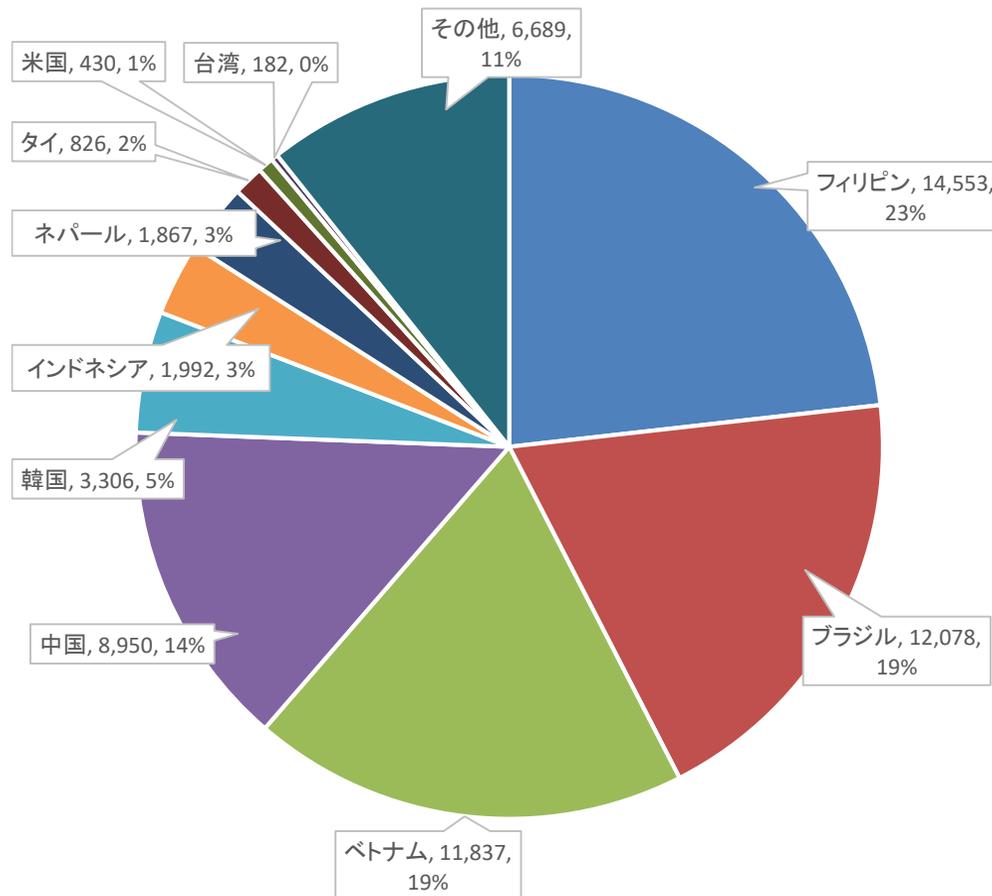
【資料編】

1. 岐阜県の現状

2. 美濃加茂市の現状

3. 令和5年度事業

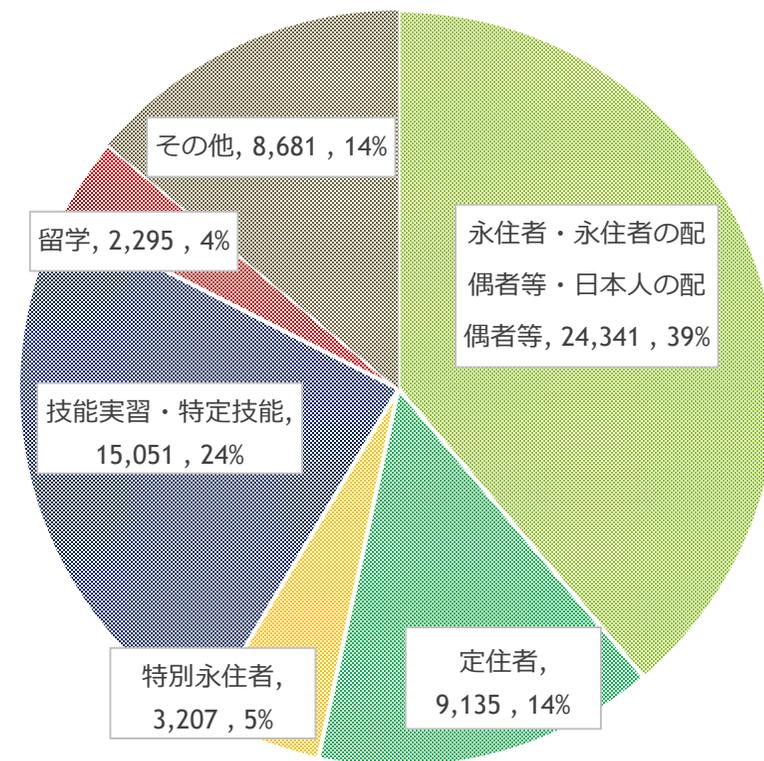
【国籍別】



- ・前年度より増加し、合計62,710人
- ・H26にフィリピン人の数がブラジル人を抜き最も多くなった。
- ・近年はベトナム人が急増

令和4年12月末現在【岐阜県「在留外国人数」】

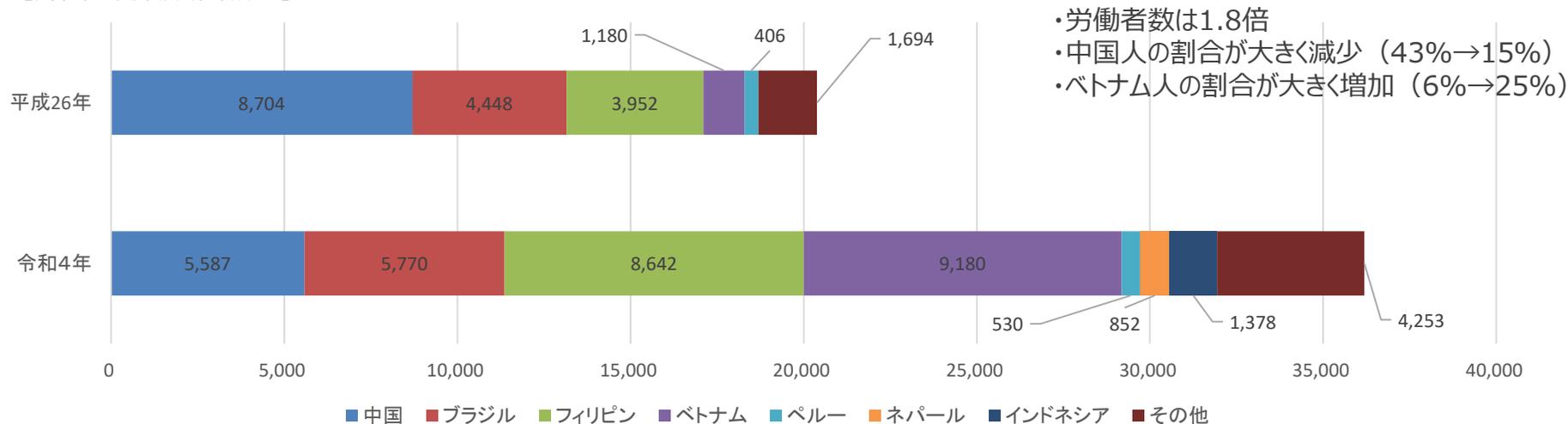
【在留資格別】



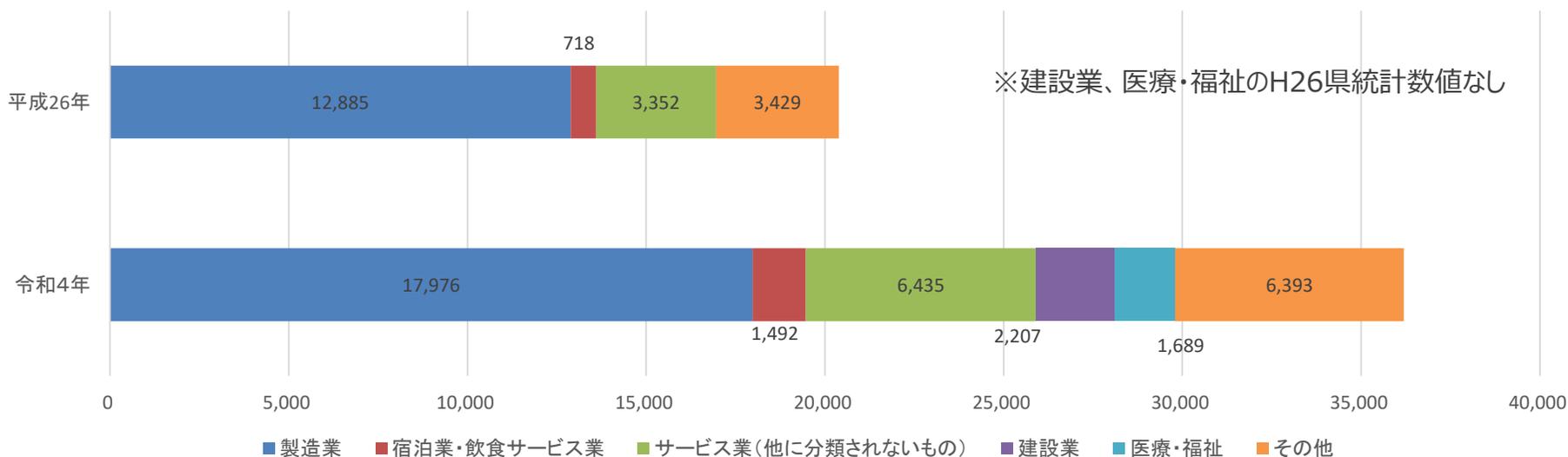
- ・全国的にも永住者・定住者等の割合が最も高い
- ・近年は技能実習生が急増

令和4年12月末現在【出入国在留管理庁「在留外国人統計」】

【外国人労働者国籍別】



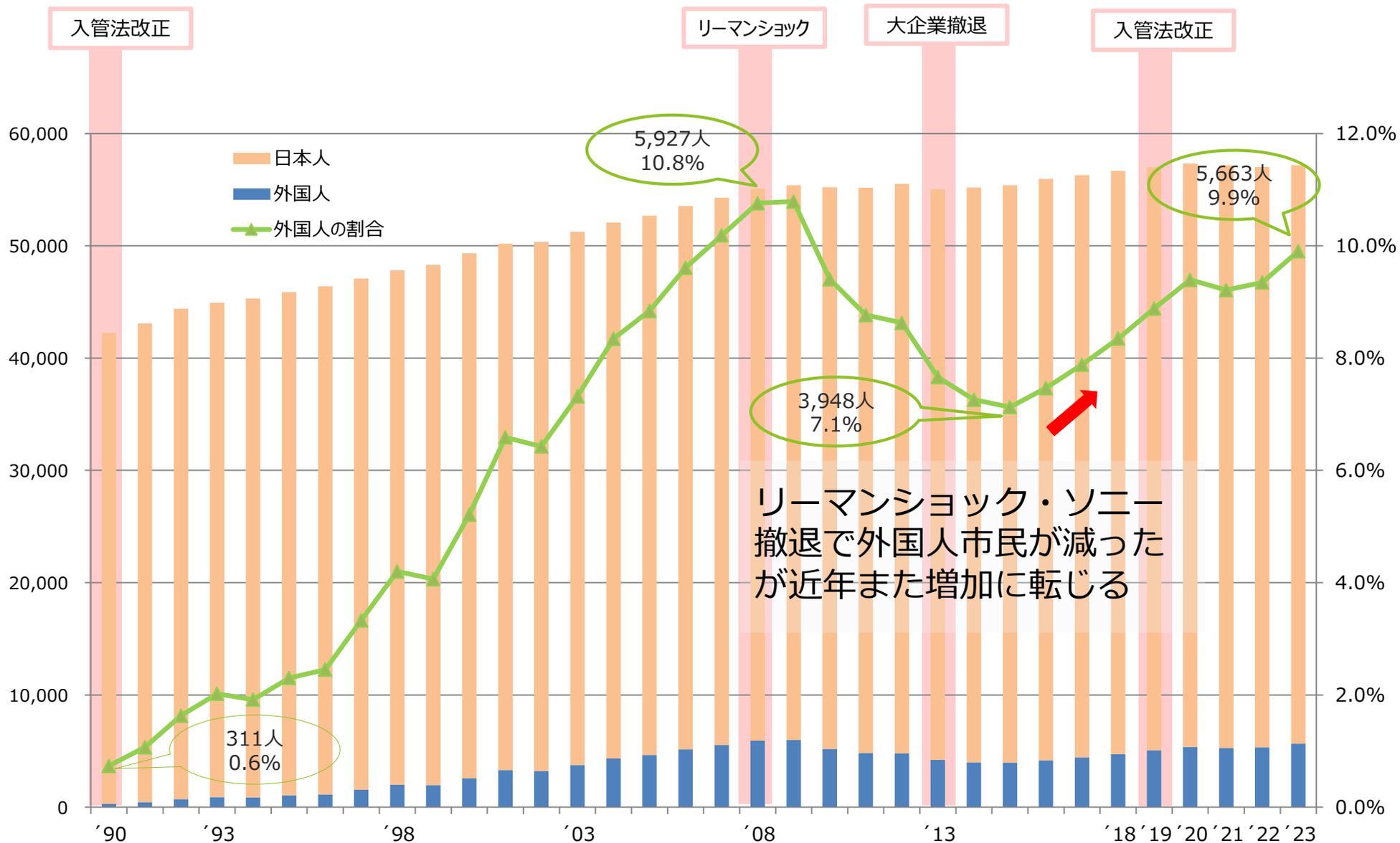
【外国人労働者産業別】



1. 岐阜県の現状

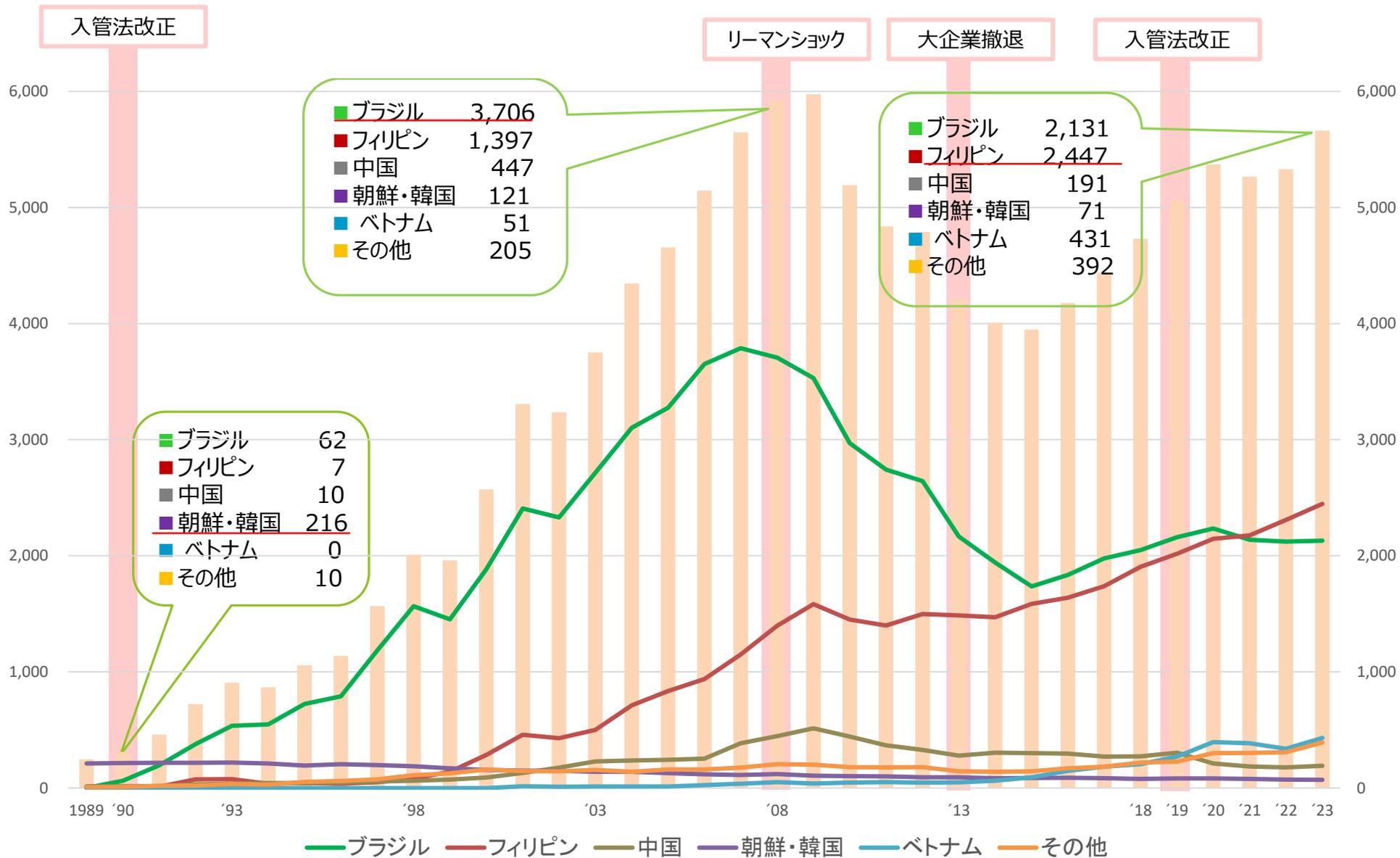
2. 美濃加茂市の現状

3. 令和5年度事業



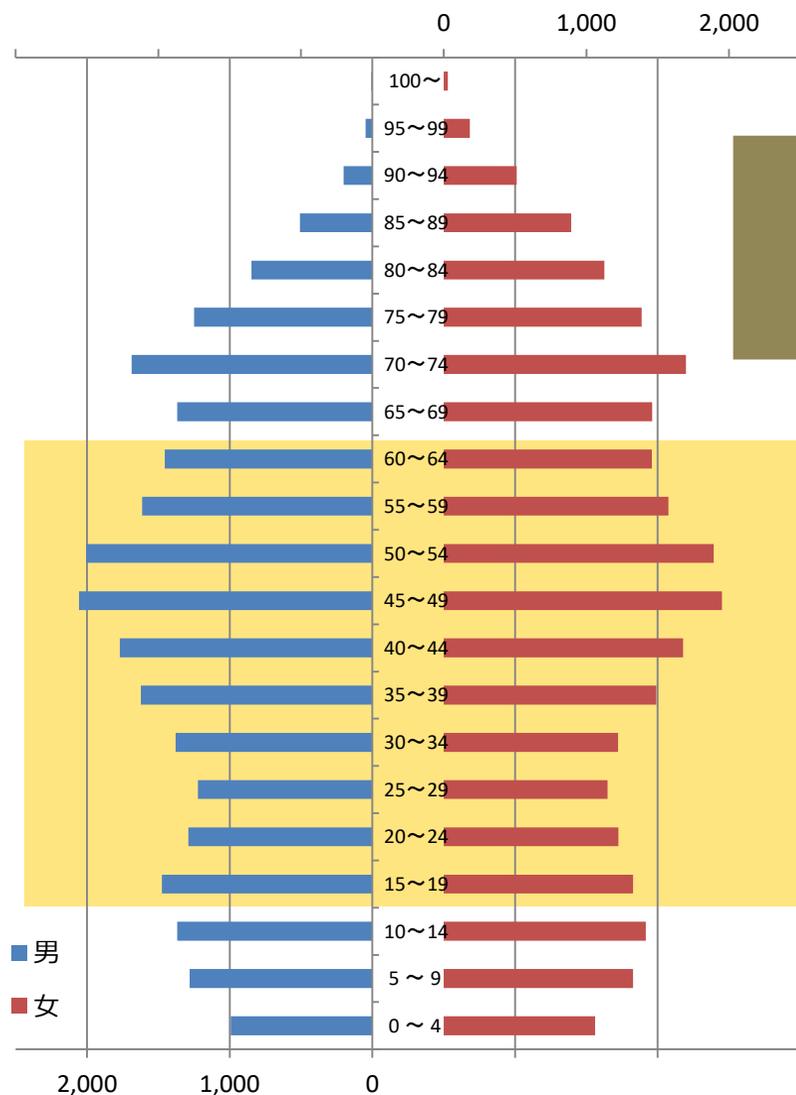
リーマンショック・ソニー撤退で外国人市民が減ったが近年また増加に転じる

各年4月1日現在【美濃加茂市HP掲載 美濃加茂市の人口・外国人住民国籍別集計表】

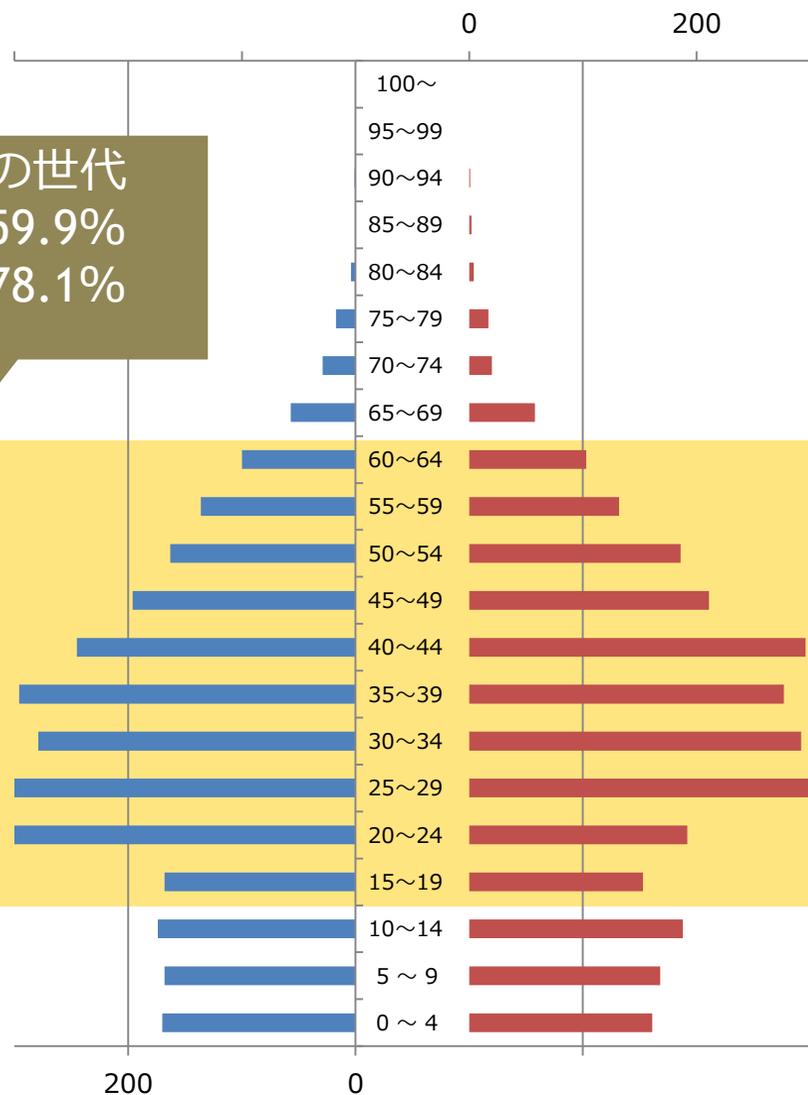


日本人市民

外国人市民



働き盛りの世代
日本人 59.9%
外国人 78.1%

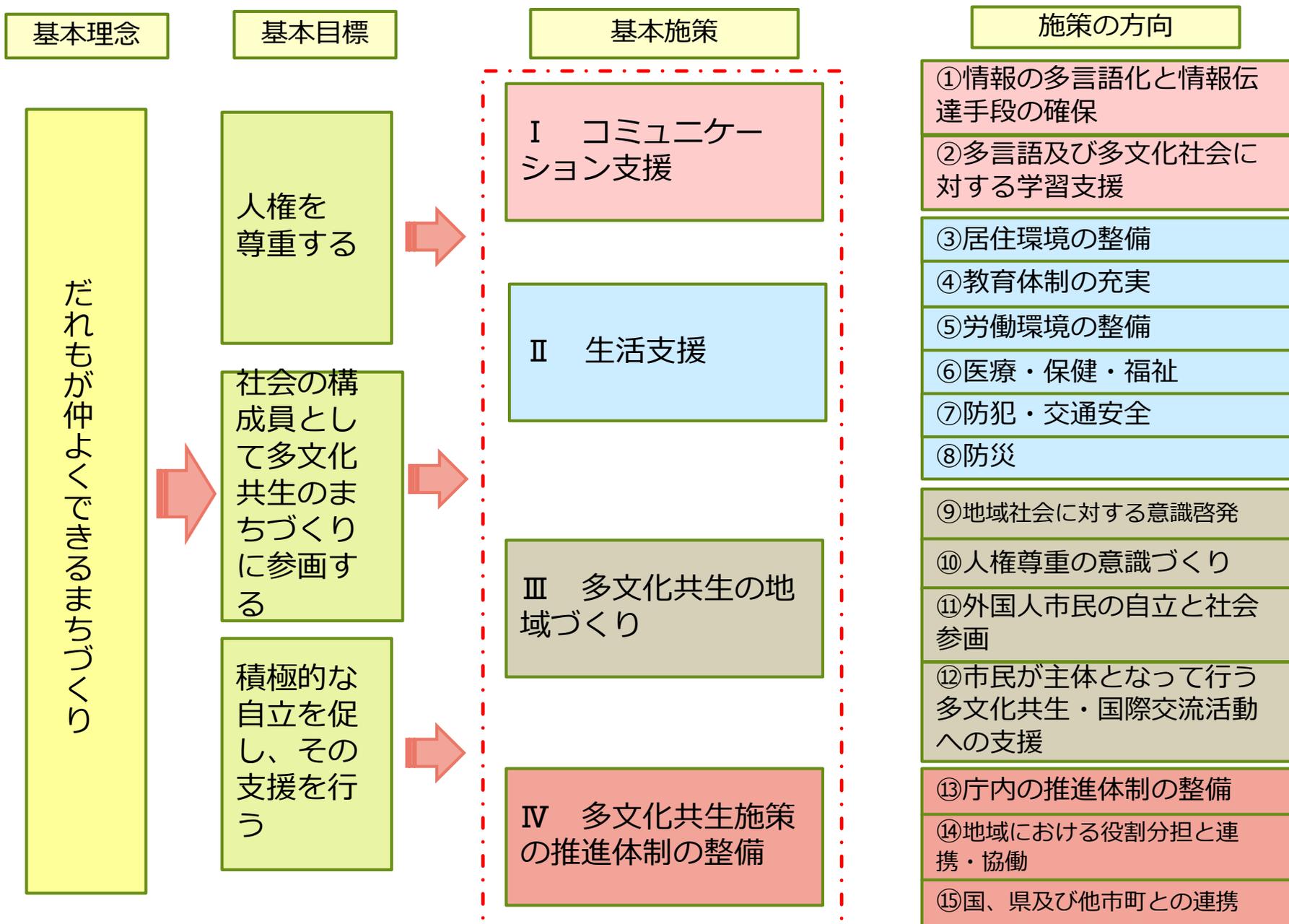


	人数（人）	割合（％）	主な国籍（人数順）
●身分に基づき在留する者 （永住者、永住者の配偶者等、日本人の配偶者等、定住者、等）	4,808	84.9	ブラジル、フィリピン、中国
●就労目的で在留が認められる者 （専門的、技術分野）	144	2.5	ベトナム、中国
●特定活動 （個々の事情による許可）	45	0.8	ベトナム、フィリピン
●就労を目的とした新たな在留資格（特定技能）※令和元年新設	129	2.3	ベトナム、ミャンマー、インドネシア
●技能実習 ※技能移転を目的とした開発途上国への国際協力が目的	452	8.0	ベトナム、フィリピン、インドネシア
●留学	29	0.5	ネパール、スリランカ
●その他	56	1.0	
合計	5,663		

令和5年4月1日現在【美濃加茂市 市民課提供データ】

※ 当市の外国人市民の84.9%は、就労等に制限のない在留資格

※ 急増するベトナム人は「技能実習」又は「特定技能」が多い。



2009年から2018年までの10年間で、様々な取組をしてきましたが、日本人市民と外国人市民が、同じ市民として一緒にまちづくりを進めていくために次の課題がみえてきました。

1 制度的課題

- 入管法改正によるさらなる**多国籍化** ⇒ **多言語化の対応が必要**

2 新たな課題

- **将来の目標**の実現が難しい。夢を描きにくい。
- 美濃加茂市で学び育った若い外国人の**活躍の場**がない
⇒ **キャリア教育**の充実 企業・事業所の協力

3 引続き取り組むべき課題

- 地域での日本人市民と外国人市民の共生
⇒ **地域のルールを守る 共生の意識**の醸成
- 外国人市民のニーズや施策の効果が掴みづらい
⇒ **実態把握**の必要性

第3次 美濃加茂市多文化共生推進プラン（2019年～2024年）

基本理念

みんなで一緒につくる共生のまちづくり

基本目標

安心・安全に暮らせる環境をつくり
ます

地域の一員として参画できる環境をつくり
ます

誰もが活躍できる環境をつくり
ます

1.コミュニケーション支援

2.生活支援

3.多文化共生の地域づくり

4.多文化共生を進めるための体制の整備

①情報の多言語化・伝達手段の確保

②多言語及び多文化社会に対する学習支援

③暮らしの環境整備

④教育体制の充実

⑤労働環境の整備

⑥健康や福祉、医療の情報提供

⑦防犯や交通ルールの周知

⑧防災体制の整備

⑨地域社会に対する意識啓発

⑩人権尊重の意識づくり

⑪外国人市民の自立と社会参画

⑫市民が主体となつて行う多文化共生・国際交流活動への支援

⑬市内の関係機関・団体等との取り組みを進めるための整備

⑭地域における役割分担と連携・協働

⑮国、県及び他市町との連携

1. 岐阜県の現状

2. 美濃加茂市の現状

3. 令和5年度事業

- **生活に必要な情報を、さまざまな媒体で提供**
英語、タガログ語、ポルトガル語を中心とした多言語による
 - ・外国語版広報、みのかもすぐメール、HP、FB、Instagramの活用
 - ・防災無線による緊急放送
 - ・窓口での通訳をタブレットで実施 [R5予算 2,779千円]
18台 (市民課×2、国保年金課、こども未来課×2、福祉課、税務課、健康課×2、学校教育課、貸出用×2、まちづくり課×6) AI機械通訳機能、TV通訳機能
 - ・国際交流員による通訳・翻訳業務
職員・会計年度任用職員
(ポルトガル語3名、英語・タガログ語2名)
JETプログラム任用職員
(ポルトガル語1名、英語・タガログ語1名)
- **「やさしい日本語」の普及**
 - ・地域で日本人市民と外国人市民とが日本語を基礎としたコミュニケーションを円滑にするために、「やさしい日本語」の考え方を普及する



● 日本語や日本生活についての学習機会の提供

・日本語講座

○美濃加茂国際交流協会委託：水、土曜日

日本人ボランティアによる会話を中心とした日本語講座

[R5予算 1,507千円]

○市職員主催：月、木曜日（ブラジル国籍職員）

火、金曜日（フィリピン国籍職員）

火曜日（オンライン教室・国籍混合）

母国語を交えながらの基礎的日本語講座



・外国人児童生徒学習支援事業

美濃加茂国際交流協会委託：太田地区、古井地区
週2回、日本人ボランティアによる小中学生に対する放
課後学習支援

[R5予算 3,520千円]



相談窓口を設置し、安心して生活できる環境を整備。

● 外国人ワンストップ相談窓口

- ・市役所駅南分室と本庁舎に、相談員兼通訳者（英語・タガログ語・ポルトガル語）を配置
- ・それ以外の言語も、タブレット機器にて対応

※入管庁 外国人受入環境整備交付金事業

● 外国人生活相談窓口 (NPO法人 ブリッジへの委託)

通訳・翻訳を伴う行政手続き以外の相談業務を
NPO法人ブリッジに委託。
[R5予算 1,165千円]



がいこくじんわんすとっぽせうだんまどぐち
外国人ワンストップ相談窓口

One-Stop Consultation Counter for Foreign Residents
Balcão de Consulta aos Estrangeiros One Stop



You may consult about things such as living in Minokamo City, Rules and regulations, City hall procedures, etc., Free of charge.

Location: ① Minokamo City Hall Eki Minami Bunchitsu (see map at the back)
② Minokamo City Hall Main Building, Window Counter #8
You may consult in various languages indicated below.

Tel. #: ① 0574-42-6262 ② 0574-25-2111 (Extension # 364 or 366)
You may consult in English, Tagalog, Portuguese, or Simple Japanese.

Time: 08:30 AM ~ 05:15 PM Closed on Saturdays, Sundays & Holidays



Podem consultar gratuitamente na prefeitura sobre a vida cotidiana de Minokamo, os programas vigente e os procedimentos necessários.

Local: ① Prefeitura de Minokamo Sucursal Ekinami. (O mapa no verso)
② Balcão 8 da prefeitura principal
Atendemos nas seguintes línguas.

Telephone: ① 0574-42-6262 ② 0574-25-2111 (Ramal: 364 ou 366)
Você poderá consultar inglês, tagalo, português e japonês simples.

Atendimento: 8:30-17:15 Não há atendimento no sábado, domingo e feriado



みのかも市での生活、制度、市役所の手続きのことなどを、相談できます。おかねはいりません。

☎ばしょ: ①みのかもしやくしょ えきみなみぶんしつ(このかみのうらに、ちぎがあります。)
②みのかもしやくしょ 8ばんのまどぐち

☎でんわ: ①0574-42-6262 ②0574-25-2111(ないせん 364 か 366)
英語、タガログ語、ポルトガル語、やさしい日本語で相談できます。

☎じかん: 8:30~17:15 やすみの日: 土ようび、日ようび、祝日

《相談できることば》

英語 (English)・ポルトガル語 (Português)・タガログ語 (Tagalog)・ベトナム語 (Tiếng Việt)
中国語 (中文)・スペイン語 (Español)・ヒンディー語 (हिन्दी)・インドネシア語 (bahasa Indonesia)・
ミャンマー語 (မြန်မာ)・タイ語 (ภาษาไทย)・ネパール語 (नेपाली)・クメール語 (ខ្មែរ)・韓国語 (한국어)
フランス語 (Français)・ロシア語 (Русский)・ウクライナ語 (українська)

就学前

小学校
中学校

高校進学

大学進学・
就職等

- プレスクール
保育園に通園する外国籍園児を対象に、日本語教室や生活指導を実施。
- のぞみ教室（初期適応指導教室）
日本語指導が必要な児童・生徒に対して、学校で必要な日本語指導及び生活指導を実施。
- 国際教室
のぞみ教室修了後、必要な児童・生徒に対して、一定の教科の指導（サポート）を実施。
- 外国人児童生徒学習支援
外国籍の小中学生に対して、放課後に日本語学習や家庭学習の支援を実施。
- 高校進学支援（かがやき教室）
義務教育を超えた年齢の子どもに対して、日本語指導、教科指導、進路相談などの高校進学支援を実施。
- ドリームフェア
高校生に対して、進学・就職等の進路に可能性や夢を持てるようなキャリア教育を実施。

中学3年生外国籍生徒の高校進学率

22.2% ⇒ 87.0%

※平成13年度

※令和4年度

外国籍児童生徒数

	小学校	中学校	計
全児童・生徒数（人）	3,587	1,970	5,557
外国籍児童・生徒数 （人）	377	222	599
割合（%）	10.5	11.3	10.8

外国籍児童が身近な存在となっている小学校もある。

全児童数（人）	784
外国籍児童数 （人）	168
割合（%）	21.4

※このうち、日本語指導が必要な児童は41.7%

うち日本語指導が必要な児童・生徒

	小学校	中学校
日本語指導が必要 （人）	182	76
割合（%）	48.3	34.2

- 児童の約半数、生徒の2/3は日本語で公立学校での教育を学ぶことができる。



● プレスクール

[R5予算 633千円]

平成29年度から保育園に通園する外国籍園児を対象に日本語教育や生活指導を実施。

保育士の感想

「クラスがまとまるようになった。」
「集団の中で指導がしやすくなった。」

保護者（子ども）の感想

「少人数なので、何度も褒められてうれしかった。」
「保育園の集団生活についていけるようになった。」
「小学校への不安が少なくなった。」



● のぞみ教室（初期適応指導教室）

[R5予算 5,004千円]

- ・日本語を話すことができない児童・生徒に対して、「日本語指導」や学校生活における「生活指導」「学習指導」を、短期間集中的に行うもの。
- ・平成29年度及び平成30年度で校舎を新築し、児童・生徒の学習環境の向上を図った。



● 国際教室

- ・日本語をある程度話すことができるが、特定の教科において支援が必要な児童・生徒に対して、個別の授業を実施するもの。
- ・各学校に通訳スタッフを配置

● 高校進学支援（かがやき教室） [R5予算 3,072千円]

日本語能力が備わらないまま中学校を卒業または義務教育年齢を超えてから来日した子どもに対して、週4回、日本語のレベル別に進学を支援。
可児市国際交流協会への委託。

● ドリームフェア [R5予算 20千円]

外国籍の生徒が多く通う高校と連携したキャリア教育。
安易に非正規雇用を選ぶのではなく、自分の能力を活かした将来の道（進学・就職等）を選択できるようなきっかけづくりを、講演やワークショップを通して実施。
NPO法人 ブリッジへの委託。



- **避難所における外国人市民のサポート**
 - ・災害時等通訳サポーター登録制度
在住外国人市民を中心として、避難所での通訳の支援をするサポーターを、29名登録（令和5年4月現在）
 - ・サポーターを対象とした研修会の実施。
- **防災無線、すぐメール、SNSの活用**
災害時の避難情報等を、多言語で発信。
- **災害時外国人支援マニュアル**
災害時多言語支援センター設置マニュアルを明記。

